

新增設工事申込みシステム 利用規約

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、中国電力株式会社（以下、「当社」といいます。）が新增設工事の申込みを目的（以下、「本目的」といいます。）に提供する「新增設工事申込みシステム」（以下、「本システム」といいます。）の利用条件を定めるものです。

本システムを利用する方（以下、「利用者」といいます。）は、本規約を承認し、遵守していただくことにより、本システムをご利用いただくことができます。

第1条（適用）

1. 本規約は、利用者と当社との間の本システムの利用に係る一切の關係に適用します。
2. 当社は、本システムに関し、本規約のほか、新增設工事申込みシステム操作マニュアル（以下、「マニュアル」といいます。）によりご利用にあたってのルール等、各種の定めをすることがあります。これら定めはその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成します。
3. 本規約の規定が、マニュアルの規定と矛盾する場合には、特段の定めがない限り、マニュアルの規定が優先されます。
4. 利用者が本システムを利用したことをもって、本規約に同意したものとみなします。

第2条（利用条件）

本システムの利用にあたっては、所定の方法により、ユーザーIDおよびパスワードを取得することをもって、利用者として本システムを利用することができます。

また、利用者は、需要者（電気需給契約者）の代理として新增設工事の申込みを行うために必要となる当該需要者の契約番号等の情報を当社から入手することがある旨について、当該需要者から事前に承諾を得なければなりません。

第3条（ユーザーIDおよびパスワードの管理）

1. 利用者は、自己の責任において、本システムのユーザーID およびパスワードを適切に管理しなければなりません。
2. 当社は、ユーザーID とパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーID を登録している利用者自身による利用とみなします。
3. 利用者は、ユーザーID およびパスワードを本目的以外に利用し、または第三者によって利用されたことにより、利用者または第三者が不利益または損害を被ったとしても、利用者の責任と負担で解決するものとし、当社は、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、一切の責任を負いません。
4. 利用者は、第三者に容易に推測されることのないパスワードを設定しなければなりません。

第4条（禁止事項）

利用者は、本システムの利用にあたり、以下の行為をすることはできません。

- (1) 法令または公序良俗に違反する行為
- (2) 犯罪行為に関連する行為
- (3) 本システムの内容等、本システムに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
- (4) 当社、他の利用者またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- (5) 本システムによって得られた情報を商業的に利用する行為
- (6) 当社事業運営を妨害するおそれのある行為
- (7) 不正アクセスをし、またはこれを試みる行為
- (8) 不正な目的を持って本システムを利用する行為
- (9) 本システムの他の利用者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- (10) 他の利用者になりすます行為
- (11) 当社事業運営に関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
- (12) その他、当社が不適切と判断する行為

第5条（本システムの提供の停止等）

1. 当社は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、利用者に事前に通知することなく本システムの全部または一部の提供を停止または中断することがあります。
 - (1) 本システムにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
 - (2) 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力または公的機関の措置等やむを得ない事由により、本システムの提供が困難となった場合
 - (3) コンピュータシステムまたは通信回線等が事故により停止した場合

- (4) その他、当社が本システムの提供が困難と判断した場合
2. 当社は、本システムの停止または中断により、利用者または第三者が被ったいかなる不利益または損害について、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、一切の責任を負いません。

第6条（利用制限および登録抹消）

1. 当社は、利用者が以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、利用者に対して、本システムの全部もしくは一部の利用を制限し、または利用者としての登録を抹消することがあります。
- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
 - (2) 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
 - (3) 利用者の責めにより第三者による本システムの不正利用が判明した場合およびそのおそれがある場合
 - (4) 当社からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
 - (5) 本システムについて、最終の利用から一定期間利用がない場合
 - (6) その他、当社が本システムの利用を適当でないと判断した場合
2. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により、利用者または第三者が被ったいかなる不利益または損害について、一切の責任を負いません。

第7条（保証の否認および免責事項）

1. 当社は、本システムに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。
2. 当社は、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、本システムに起因して利用者が生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。ただし、本システムに関する当社と利用者との間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。
3. 前項ただし書に定める場合であっても、当社は、当社の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為により利用者が生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（当社または利用者が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。）について一切の責任を負いません。
4. 当社は、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、本システムに関して、利用者その他の利用者または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第8条（システム内容の変更等）

当社は、利用者には通知することなく、本システムの内容を変更または本システムの提供を中止することができるものとし、これによって利用者には生じた損害について一切の責任を負いません。

第9条（利用規約の変更）

当社は、必要と判断した場合には、利用者の承諾または事前の通知することなくいつでも本規約およびマニュアルを変更することができるものとし、本規約等の変更日からその効力を有します。なお、本規約の変更後、本システムの利用を開始した場合には、当該利用者は変更後の規約に同意したものとみなします。

第10条（個人情報の取扱い）

当社は、本システムの利用によって取得する個人情報については、当社「個人情報保護方針」に従い適切に取り扱います。

第11条（通知または連絡）

1. 利用者当社との間の通知または連絡は、当社の定める方法によって行います。
2. 当社は、利用者から、当社が定める方式に従った変更届け出がない限り、現在登録されている連絡先を有効なもののみならず当該連絡先へ通知し、または連絡し、これらは発信時に利用者へ到達したものとみなします。

第12条（準拠法・裁判管轄）

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 本システムに関して紛争が生じた場合には、広島地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則（実施日）

本規約は、2021年12月20日から効力を有します。

以上